

# 2024年度 国立音楽大学大学院音楽研究科(修士課程)入学試験 外国人志願者への注意事項 **追加募集**

## ◎出願要件（出願資格）

1. 入学時に出入国管理および難民認定法による「留学」の在留資格に変更または更新できる者。ただし、「永住者」は除く。
2. 「2024年度国立音楽大学大学院音楽研究科（修士課程）学生募集要項 追加募集」2 ページ「5. 応募資格」(1)～(6)のいずれかに該当すること。
3. 確実な身元保証人がいること。身元保証人は、日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者であること。
4. 日本留学試験（EJU）（日本語）または日本語能力試験（JLPT）を受験しており、日本語能力試験（JLPT）については、N2 以上合格を条件とする。

## ◎提出に関する注意

外国人志願者は、2024年度国立音楽大学大学院音楽研究科（修士課程）追加募集の受験に際し、下記の書類を提出すること。「本学所定用紙」は本学 Web サイト [入学案内>大学院 入学案内>修士課程（外国人留学生入試）追加募集] からダウンロードしてください。

1. **志 願 票**  
入学検定料の決済後、「Web 出願サイト」のマイページより印刷する。必ずカラープリンターで印刷すること。（白黒印刷不可。）
2. **成績証明書**  
最終学校の在学全期間の成績証明書 ※日本語以外による証明の場合は日本語訳を添付する。
3. **卒業（見込）証明書**  
卒業証明書が提出できないときは、卒業証書原本の写しを提出する。  
※日本語以外による証明の場合は日本語訳を添付する。
4. **推 薦 書**（書式自由）  
出身学校長、または出身学校の指導教員が作成したもの。  
※日本語以外による証明の場合は日本語訳を添付する。
5. **日本語試験関係書類**  
次の①または②のうちいずれか1つ ※1 回分のみ提出すること。  
① 日本留学試験（EJU）（日本語）の「受験票」の写し  
※提出可能なものは、2022年4月以降実施分のみとする。  
② 日本語能力試験（JLPT）の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」  
※N2 以上合格のものとする。  
※取得年度は問わない。また、写しではなく、原本を提出すること。

日本語能力試験（JLPT）については、原則、当該年度の第1回試験までに N2 以上に合格している方を前提としていますが、当該年度の第2回試験を受験する等の理由により出願時に「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出できない場合は、必ず事前に入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へメールで相談してください。

6. **ピアノ受験曲目届**（本学所定用紙）  
※器楽専攻鍵盤楽器（ピアノ）コースと伴奏コース受験者のみ提出
7. **弦管打楽器受験曲目届**（本学所定用紙）  
※器楽専攻（弦楽器・管楽器・打楽器）コース受験者のみ提出
8. **身元保証書**（本学所定用紙）  
保証人は日本に居住している者で、試験期間中・在学中の身元および経費の一切について保証できる者。  
なお、身元保証人の保証能力を示す資料の提出を求めることがある。  
また、保証人が在日外国人の場合は、その者の在留カードの写し（両面）を添付する。
9. **在留カードの写し**（両面）
10. **入国査証の写し**  
出願時に有している場合のみ提出
11. **旅券（パスポート）身分事項ページの写し**
12. **外国人志願者調書**（本学所定用紙）

## ◎出願及び受験に関する注意

1. 外国から出願する者は、できるだけ早めに Web 出願登録を行い、出願書類は余裕を持って発送すること。なお、書類は追跡可能な方法で郵送すること。
2. 入学検定料の支払いにかかるすべての手数料は本人負担とし、手数料を除いて日本円で 42,000 円となるように支払うこと。
3. 受験の際、在留カードを持参すること。
4. 追加募集の対象ではない専攻（コース）もあるため、必ず学生募集要項で確認すること。

## ◎試験科目 [2024年度国立音楽大学大学院音楽研究科（修士課程）学生募集要項 追加募集 参照]

試験	専攻試験	共通科目 ※2		面接	日本語試験	
		音楽理論（和声）	西洋音楽史			
器 楽	鍵盤楽器、伴奏	2024年度一般入試課題（伴奏は初見視奏含む）	2024年度一般入試課題	2024年度一般入試課題	実施	※3
	弦管打楽器	2024年度一般入試課題（管打楽器は初見視奏含む）	2024年度一般入試課題	2024年度一般入試課題	実施	※3
作 曲	2024年度一般入試課題（小論文などの日本語の部分は、英語に替えても可）			実施（コンピュータ音楽除く）	※3	
音楽学	● 論文（事前提出）※1 ● 小論文（研究計画について日本語で記述） ● 口述試験（小論文に基づく）				※3	
音楽教育学	● 論文（事前提出）※1 ● 小論文（研究計画について日本語で記述） ● 口述試験（小論文に基づく）				※3	

※1 専門的テーマによる論文。日本語または英語で提出すること。日本語の場合は 12,000 字程度、英語の場合は 5,000 語程度とする。要旨を添付すること。

※2 外国人志願者は、共通科目の外国語試験は受験不要。

※3 日本語試験は、日本留学試験（EJU）または日本語能力試験（JLPT）の成績により判定を行う。

作曲専攻の作品、音楽学専攻、音楽教育学専攻の論文は、出願期間内に入試センターに提出すること。（郵送の場合は消印有効）

## ◎試験日程

面接以外の試験については一般入試と同一とし、面接試験の日程・時間については出願後に連絡をする。

## ◎合格後に関する注意

授業開始後一週間を過ぎても来学しない場合は入学を取り消す。